



公益社団法人 新潟県作業療法士会
障害福祉対策委員会

障害福祉サービス事業所で活動する作業療法士

.....地域生活と就労を支える医療職.....

対象者のことで、
こんな悩みは
ありませんか？



生活

Q. 食事、更衣、調理、掃除等、身の回りのことがなぜ自立しないのか？

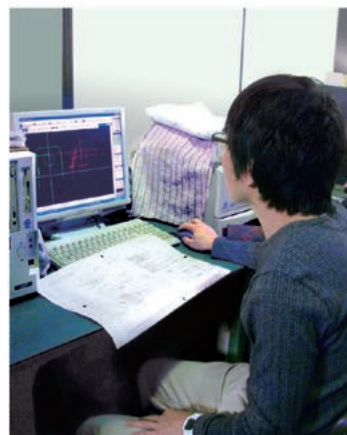
Q. 公共交通機関の利用や自動車運転はできないのか？

就 労

Q. スムーズに業務が行えないのはなぜか？

Q. どのように職場環境を調整したら業務がしやすくなるのか？

作業療法士は、これらのこと
に対し「どのように関わったら
良いか」、「どのように考えたら
良いか」等を医学的な知識やそ
の人の生活背景等をもとに支
援を考える専門職です。



作業療法士とは？ Occupational Therapist



障がいを抱えながらも、その人らしく、住み慣れた地域でいきいきと生活が送れるように支援する専門職です。新潟県内では約1,000人(2019年9月時点)の作業療法士が働いています。

身体障がいや、精神障がい、知的障がい、発達障がい、高次脳機能障がい、若年性認知症、難病など、生活に支障をきたしている人の支援を行います。



地域移行と就労移行において 作業療法士ができることは？

地域移行と就労移行していく上で支障をきたしている原因を医学的な知識やその人の生活背景等をもとに、その人が大切にしている生活の行為に焦点をあてて支援内容を立案し、支援や援助することを強みとしています。



現場の声



就労支援事業所 なかまラボ(新潟市秋葉区) 本間 雄太

主な仕事

私は、就労継続支援B型事業所で勤務している作業療法士です。主な仕事は、ココロの病を持った障がい者の“日中の活動する場”の提供であったり、就労相談にも携わっています。一緒に草取りなどの作業を行い“共に汗を流す”こともあれば、施設全体の運営業務(出勤簿管理・工賃計算など)を行うこともあります。また、同じ地域の他の障がい施設との連携として、各施設の授産商品の販売バザーを担当することもあります。

私が思う作業療法士の強み

私が思う作業療法の強みは、Ⅰ：作業分析を行った上で利用者1人1人に作業を提供できること、Ⅱ：企業からの委託作業を利用者の特性をみて分業で取り組めるように段取りをすること、Ⅲ：共同で作業する場面を作り、仲間意識を育てることなどがあるように感じている日々です。

障がい者地域生活支援センター エンゼル妻有(十日町市本町) 金子 真人

主な仕事

「相談業務」

- ・地域の障害者(児)の方へ生活全般や就労支援、地域移行等の相談業務
- ・福祉サービス利用に対して相談や計画作成業務

「地域体制作り」

- ・地域の関係機関が集まり、地域の課題解決や不足している福祉サービス等の創設に向けた部会や会議に参加。

私が思う作業療法士の強み

生活全般の評価や個人の特性を捉えて、環境調整や仕事・趣味などの活動を生活に反映することが得意な専門職だと思います。

新潟県障害者リハビリテーションセンター(新潟市江南区) 高野 友美

主な仕事

病気や交通事故により身体に障害を抱えた方、高次脳機能障害を抱えた方が再び社会で自立した生活が送れるよう身体的なリハビリや生活面でのリハビリ、就労支援を行っています。

私が思う作業療法士の強み

作業療法士は身体機能、認知機能、生活能力など対象者の方を総合的にみて、支援することができる職種であると思います。そして、その方の強みを生かした支援をすることができると思います。

新潟みずほ福祉会(新潟市西区)

新潟みずほ園 斎藤 しづか 第2みずほ園 椎野 晴光 みのり園 吉田 真美

主な仕事

精神、知的、身体とあらゆる障害を呈した施設利用者に対する日常生活動作維持の為のリハビリや助言、福祉機器適合確認と使用練習を行っています。

私が思う作業療法士の強み

混在する障害を機能面、能力面あるいはその方の背景を考え総合的に評価して、その人らしい生活を送って頂けるよう活動や社会参加へ結びつけてアプローチできることであると思います。

つばめ療育館(燕市勘新) 斎藤 麻衣子

主な仕事

発達障害を持つ18歳までのお子さんの支援を行っています。言語聴覚士や保育士、教員、社会福祉士など、様々な職種の職員がいる中で、通所されるお子さんの現状評価や支援の目標・活動内容の設定を行っています。ご家族と共通理解のもと対応できるよう、面談も実施しています。

私が思う作業療法士の強み

お子さんの日常生活活動やコミュニケーション能力の現状を、心身機能評価(当館では、特に筋緊張や姿勢の左右差、バランス能力、口腔機能など)と紐づけ、伸ばしていくための手立てを考えられる職業だと思います。また、お子さんに合わせた環境設定や使用する道具の選択、ご家族への支援などにも力を発揮できていると感じています。

みのわの里 療護園(長岡市不動沢) 諸橋 繭美

主な仕事

入所・在宅生活を送る身体障がいのあるご利用者(知的・精神障がい重複の方も含む)の暮らしやすさとその人らしい生活の実現に向けて、身体的リハビリや作業(活動)を用いた関わりを行っています。

私が思う作業療法士の強み

利用者ご本人やそのご家族との対話を大切にして思いを丁寧にうかがうこと、ご本人の心身機能だけでなく環境も含めて生活を見ることができること、そこからニーズを抽出しその方らしい生活を作っていく(取り戻していく)サポートができることだと思います。

リハビリセンター 王見台(長岡市王番田町)
鈴木 知佳

主な仕事

様々な理由により身体障がいや精神障がいを呈した方に対して、1人ひとりにあった生活が送れるよう、在宅復帰などの地域への移行や生活の動作の向上ができるよう支援を行っています。



私が思う作業療法士の強み

障がい特性や残存機能を生かして、その人らしい生活が実現できるように関わることができる職業だと思います。また、利用者がやりたいと思うことに寄り添って、やりたいことを可能にするために、心身の両側面から利用者の状態を見て、一緒に考えることができること。



現場の声

新潟医療福祉大学(新潟市北区)
新潟県障害者リハビリテーションセンター(新潟市江南区)
北上 守俊



主な仕事

脳卒中や頭部外傷による身体障がいや高次脳機能障がいを呈した方への地域移行や就労移行に対する支援および研究を行っています。

私が思う作業療法士の強み

医学的な根拠をもとにからだやこころの状況を踏まえて、その人の生活状況や障がい特性にマッチした在宅および就労の環境をコーディネートできる視点を有しています。そのため、在宅復帰や職場復帰など、地域や就労に移行する時に力を発揮する専門職であると感じています。

お問い合わせ

公益社団法人 新潟県作業療法士会
事務局：〒950-0872 新潟市東区牡丹山3-1-11 三森ビル301
TEL：025-279-2083 FAX：025-384-0018

パンフレット作成：新潟県作業療法士会 障害福祉対策委員会
担当窓口：北上 守俊
【担当窓口勤務先】新潟医療福祉大学
〒950-3198 新潟市北区島見町1398
E-mail：niigataot.working@gmail.com
作成：2019年9月20日

日常生活活動やIT機器・福祉用具、就労、自動車運転など、作業療法士が特に専門としている部分で、対応に困っているケースや研修会・勉強会の講師派遣などございましたら、上記の問い合わせ先まで、ご連絡をいただければと思います。

